

# ハートがたくさんの村づくり

差別のない、人への思いやりを大切に、明るい南阿蘇村をつくりましょう。

## 人権とはなんですか？

人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であって、だれにとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守られなければならないものです。今回は、「女性の人権」についてお伝えします。

### 女性の人権課題

今でも、「女だから…」などと言う人はいます。女性というだけで社会参加や就職の機会が奪われることはあってはなりません。また、女性を、パートナーからの暴力、性的な嫌がらせ、ストーカーなどから守る必要があります。

男女平等の理念は、日本国憲法に明記されており、法制上も男女雇用機会均等法などによって、男女平等の原則が確立されています。しかし、現実には今

もなお、例えば、「男は、仕事、女は、家庭」といった男女の役割を固定的に据える意識が社会に根強く残っており、このことが家庭や職場において様々な男女差別を生む原因となっています。

また、性犯罪などに対する暴力、夫・パートナーからの暴力や職場などにおけるセクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメント等の問題も、女性の

人権に関する重大な課題の一つです。

このような女性の人権問題に対しては、近年、国際社会において高い関心が寄せられており、平成11（1999）年には、国連総会において、11月25日が「女性に対する暴力撤廃国際日」に指定されました。平成12（2000）年6月5日から9日にかけて行われた「女性2000年会議」では、女性に対する暴力への更なる対策の必要性などが強調されました。

国内においても、平成11（1999）年6月に、男女共同参画社会基本法が施行され、平成12（2000）年12月に男女共同参画基本計画〔平成22（2010）年12月第3次基本計画策定〕がつくられました。同法の目的や基本理念に関する国民の理解を深めるため毎年6月23日から29日までの一週間が、「男女共同参画週間」とされ、男女共同参画社会の形成の促進を図る各種行事などが実施されています。

女性に対する暴力などへの取

り組みについては、平成13（2001）年10月に「配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律」が施行され〔平成20（2008）年1月施行の改正法により保護命令制度が拡充〕、毎年11月12日から25日までの2週間に「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されるなど、さまざまな取組が行われています。

法務省の人権擁護機関では、専用相談電話「女性のホットライン」を全国50カ所の法務局・地方法務局に設置し、女性の人権問題に詳しい人権擁護委員や法務局職員が、夫やパートナーからの暴力、職場におけるセクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメント、ストーカー行為といった女性をめぐるさまざまな人権問題に関する相談に応じるとともに啓発活動や調査救済活動に取り組んでいます。

村民みんなで「ハートがたくさん  
の村」をつくりましょう。

役場 人権対策課